

天明校区新校準備会だより

天明校区自治協議会、天明校区小中学校PTA等で組織する「新校準備会」が発行しています。



第5号

第5回「新校準備会」を開催

第5回新校準備会の概要

10月28日（金）に、天明まちづくりセンターB会議室にて、第5回「新校準備会」を開催しました。各校の校長及びPTA会長、各校区自治協議会会長、周辺保育園の保護者代表の18人が参加されました。

今回は、前回出された基本計画素案（抜粋版）に対する意見への回答と、仮設校舎建設を行わない新しい配置案、他都市の先進事例を参考にした学校施設のイメージについて説明を行いました。

これまで提案してきた案は、体育館周辺住民への騒音や学校周辺の農地に校舎の影が長くかかるといった課題を改善するために考えたものでした。しかし、校舎建設に仮設校舎が必要となり、開校時期が1年遅れることや、新設の校舎を経験せずに仮設校舎だけで卒業してしまう中学生が出てしまうという課題がありました。

そこで、必要諸室の延床面積を精査し、校舎のコンパクト化を図ったことにより（13,000㎡⇒11,000㎡）、仮設校舎が不要で、日照・騒音・グラウンド面積確保に配慮した案が可能となりました。このことにより、令和9年（2027年）4月の開校を目指すことが可能となります。今回説明した新配置案については、参加の委員から高い評価をいただきました。

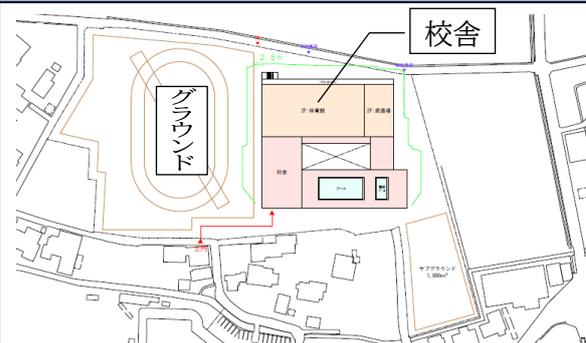
今後、令和4年（2022年）12月の基本計画の策定に向けた取り組みを進めます。

第5回新校準備会の様子



今回は会議室で、口の字型での意見交換を実施しました。これまでよりも近い距離で話し合えたため、活発な意見交換ができました。

仮設校舎が不要となる新案



校舎をコンパクト化したことで、運動場に校舎を建設することが可能となり、仮設校舎が不要となる新案を作成することができました。

新しい校舎配置案等に対する意見・要望

【建設中の支援】

- ・新しい施設が完成するまで部活動ができるような支援をしてほしい。

【必要諸室の数や面積】

- ・案にある部室の数、更衣室・トイレ・倉庫、体育倉庫、保健室の広さや数等について、更に精査を進めてほしい。

【北側道路の拡幅】

- ・これまでも、天明中学校北側道路の拡張が課題になっていたが、拡張工事はできないか。

【新しい配置案】

- ・新案だと仮設校舎に入らなくていいことや、開校時期が1年早まるといったメリットがある。仮設校舎だけで卒業していく子どもがいることは、とてもかわいそうな気がしていた。今回提示された新案ができて本当によかったと思うので、新案でよろしく願いたい。

※ 新校準備会の中でいただいたご意見につきましては、今後も検討を進めていきます。

ご意見やご質問などがありましたら、熊本市教育委員会事務局の指導課または学校改革推進課までお寄せください。

【指導課】

(096)328-2721

【学校改革推進課】

(096)328-2708